豊田市中山間地域での居住を考える

豊田工業高等専門学校
環境都市工学科
佐藤　雄哉

本日の話題提供のラインナップ

1. 自己紹介

2. 豊田市中山間地域の人口動態
   →人口が増えているところは？

3. 中山間地域で居住する際に注意すべき災害リスク
   →山間地が多い豊田市の土砂災害リスク

4. 持続可能な中山間地域での居住のために
   →中山間地域での交流活動の実践事例

以上の話題提供を踏まえ、皆さんと
「中山間地域での居住」
について議論できればと思います

1．自己紹介

佐藤　雄哉
（さとう　ゆうや）

豊田高専のデータ（2019年４月１日現在）

学校名称	豊田工業高等専門学校（豊田高専）
学校所在地	〒471-8525　豊田市栄生町２丁目１番地
敷地面積	１２２，８６０㎡
建物延べ面積	３８，７７５㎡
本科入学定員	２００名
□機械工学科	４０名
□電気・電子システム工学科	４０名
□情報工学科	４０名
□環境都市工学科	４０名
□建築学科	４０名
専攻科入学定員	２０名
□電子機械工学専攻	８名
□建設工学専攻	８名
□情報科学専攻	４名
学生数	１，１６８名（男子９４５名，女子２２３名）
□本科学生数	１，１２３名（男子９０６名，女子２１７名）
□専攻科学生数	４５名（男子３９名，女子６名）
寮生数	６２４名（男子４８０名，女子１４４名）
教員数	７３名，嘱託教授６名，嘱託講師１名，特命教授２名（博士号取得者数６８名）
事務系及び技術系職員数	常勤４４名，非常勤等２３名

大学・大学院

高専では，５年間の一貫
程度の専門的な知識や技術
が，さらに高度で幅広い専
びたい学生は，右の図のよ
科，大学院へ進学ができま

「高専 ▶ 大学 ▶ 大学院」
または
「高専 ▶ 専攻科 ▶ 大学院」
の各ルートは，
「高校 ▶ 大学 ▶ 大学院」ルートに並列するユニークな学校制度を実現しています。

（豊田高専からの進学状況については17ページを参照してください。）

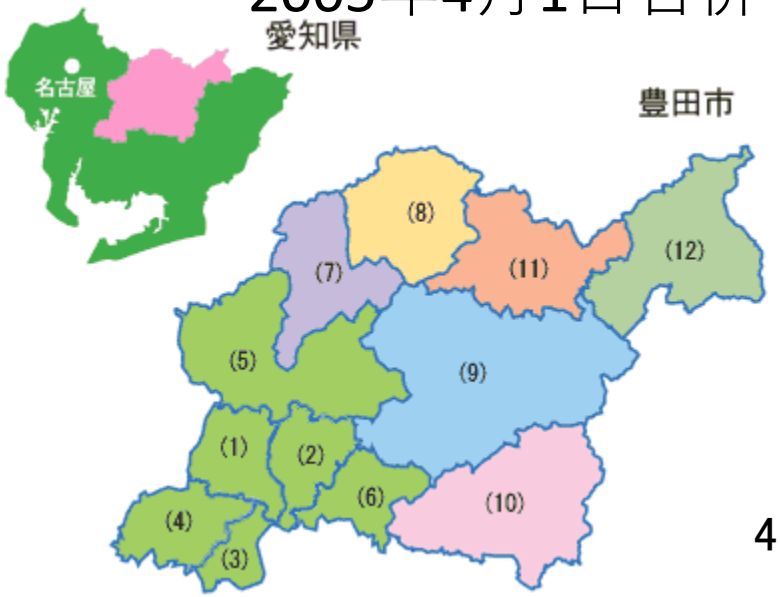
豊田市HPより

2. 豊田市中山間地域の人口動態

2005年4月1日合併

「豊田市住民基本台帳」の
集落(町丁字)別人口から
人口の増減数・増減率を算出

Ⅰ. 平成17年10月1日現在の人口
Ⅱ. 平成27年10月1日現在の人口
→ ⅠとⅡを比較



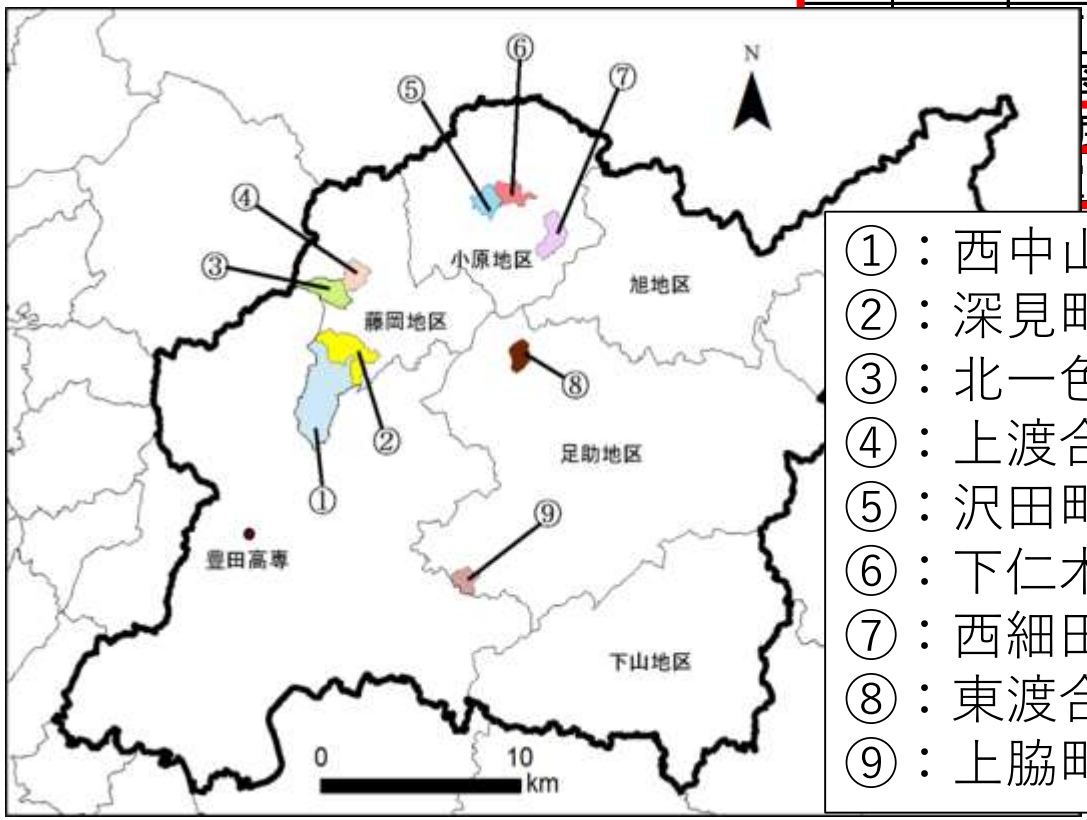
全集落(町丁字)数	215
人口が減少している集落	195
人口変化のない集落	4
人口が増加している集落	16

16集落のうち、人口増加数が10人に満たない7集落

大きな人口増加要因が無い

それ以外の9集落をみると

No.	地区	集落名	人口（人）		増加数（人）	増加率（%）
			H17.10.1	H27.10.1	H17−H27	
1	足助	東渡合町	39	111	72	184.6
2	足助	上脇町	67	101	34	50.7
3	藤岡	北一色町	682	822	140	20.5
4	小原	下仁木町	149	177	28	18.8
5	足助	冷田町	32	38	6	18.8
6	小原	西細田町	98	110	12	12.2
7	小原	沢田町	251	275	24	9.6
8	藤岡	西中山町	7,023	7,652	629	9.0
9	旭	一色町	26	28	2	7.7
		月町	14	15	1	7.1
		母沢町	30	32	2	6.7
		渡合町	835	889	54	6.5
		口町	30	31	1	3.3
			2,412	2,485	73	3.0
			41	42	1	2.4
			157	159	2	1.3

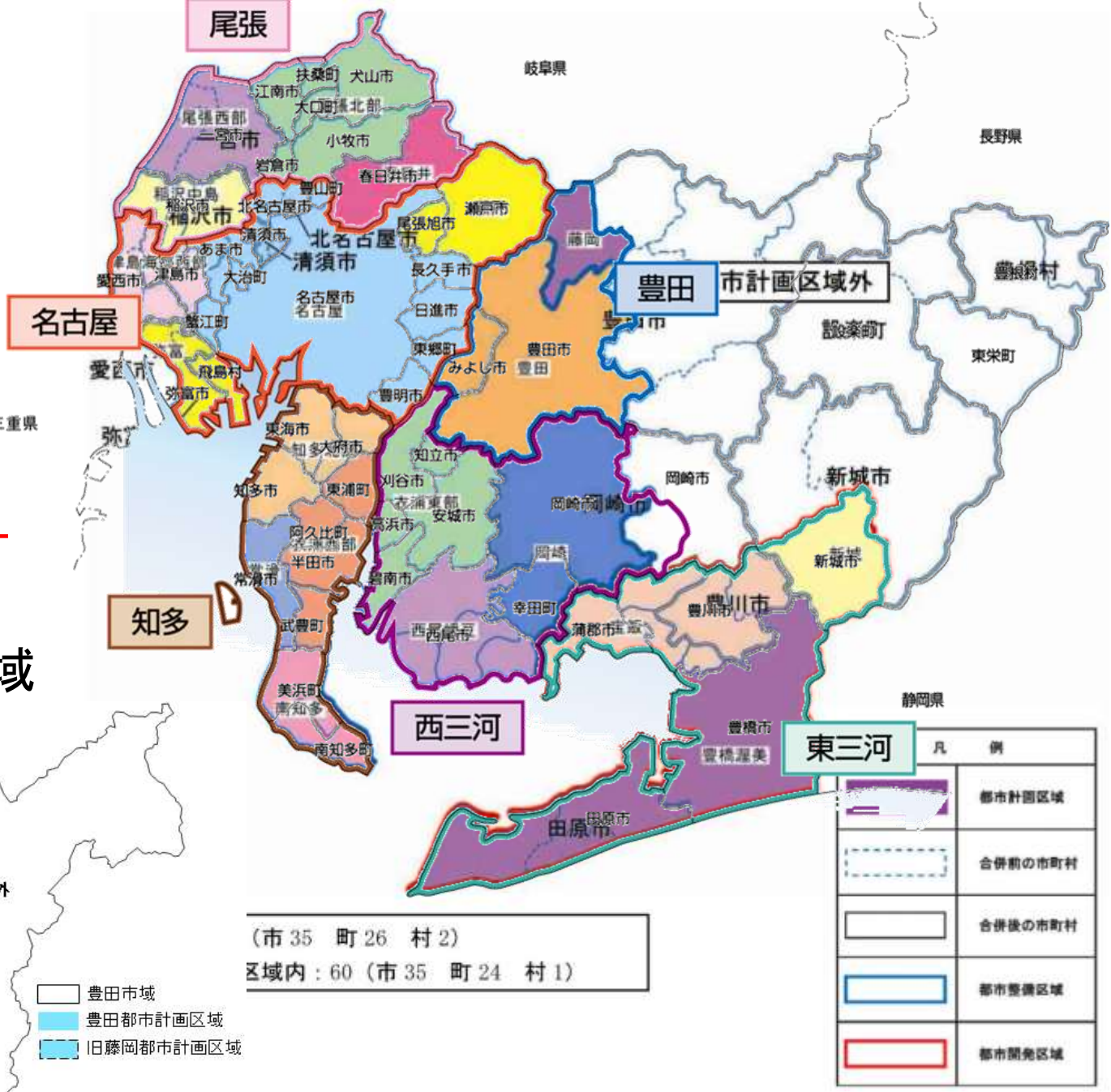


①：西中山町
②：深見町
③：北一色町
④：上渡合町
⑤：沢田町
⑥：下仁木町
⑦：西細田町
⑧：東渡合町
⑨：上脇町

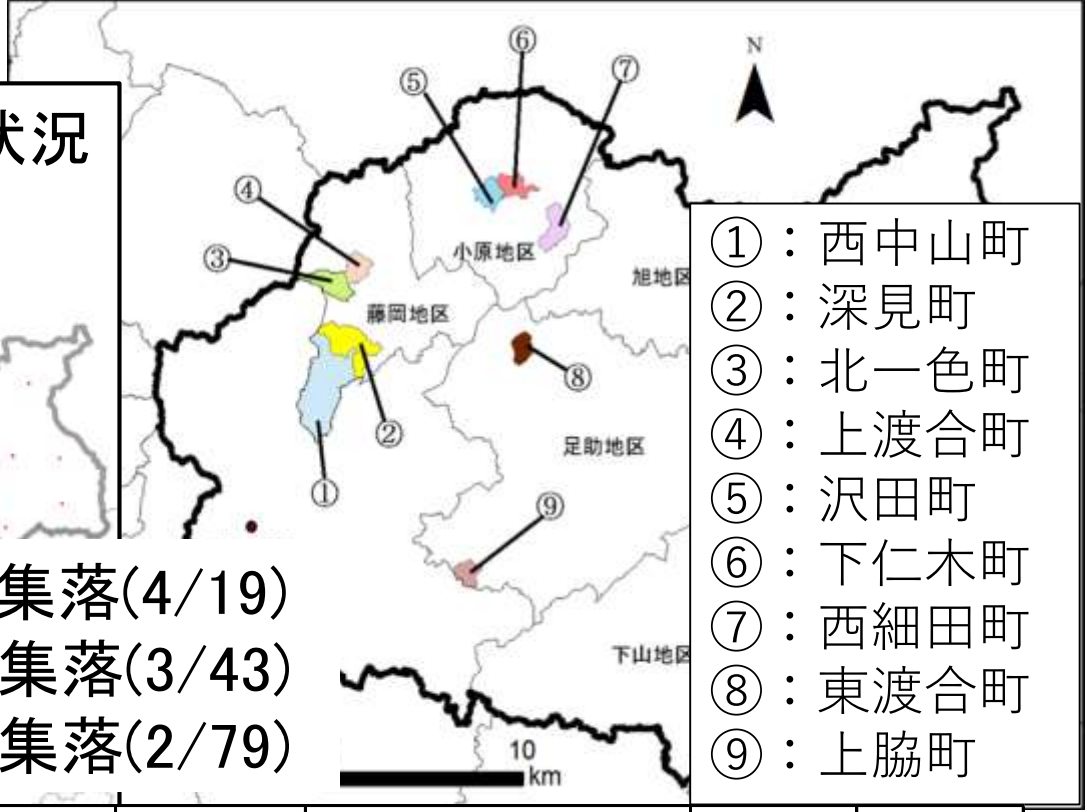
愛知県の都市計画

平成22年12月
都市計画区域再編
20区域 → 6区域

旧豊田市・旧藤岡町
みよし市の区域
→豊田都市計画区域

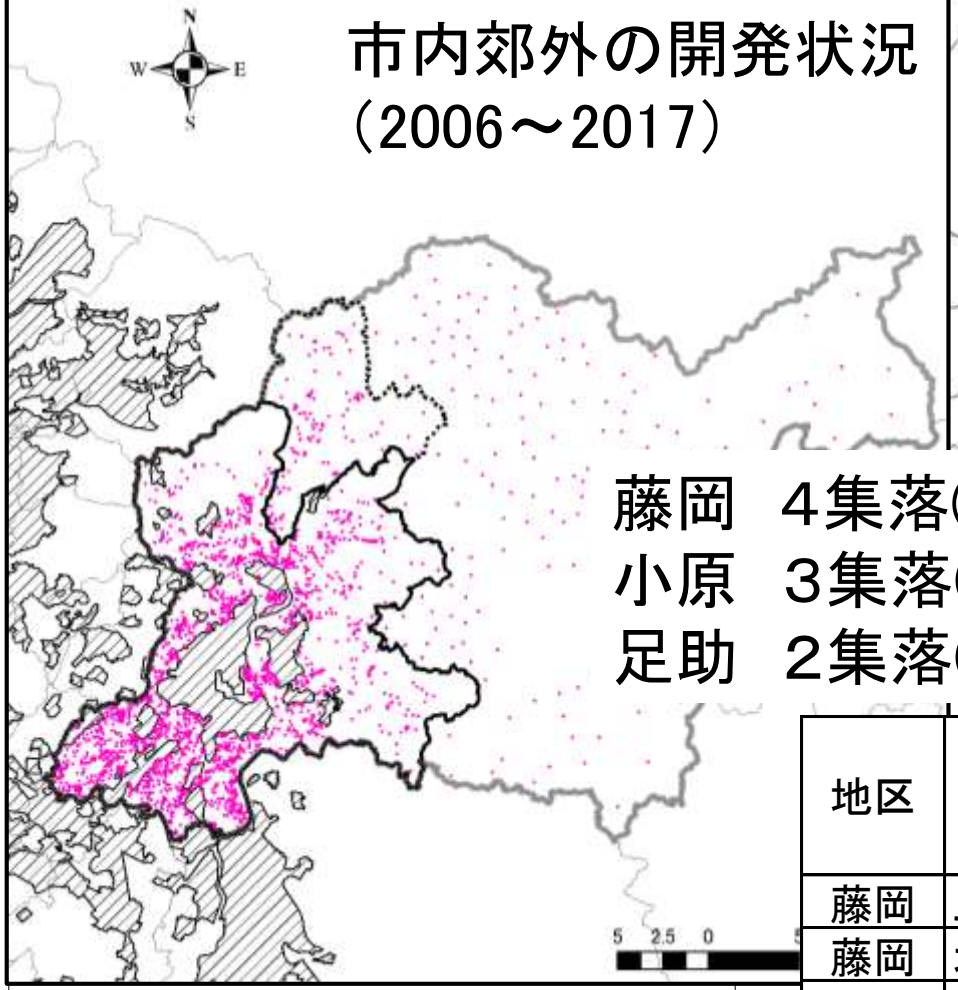


市内郊外の開発状況（2006～2017）



①：西中山町
②：深見町
③：北一色町
④：上渡合町
⑤：沢田町
⑥：下仁木町
⑦：西細田町
⑧：東渡合町
⑨：上脇町

藤岡　4集落(4/19)
小原　3集落(3/43)
足助　2集落(2/79)



凡例

- 豊田市全域
- 旧藤岡都市計画区域
- 豊田都市計画区域
- 市街化区域
- 農地転用

地区	集落名	人口（人）		増加数（人）	増加率（%）
		H17.10.1	H27.10.1	H17-H27	
藤岡	上渡合町	835	889	54	6.5
藤岡	北一色町	682	822	140	20.5
藤岡	西中山町	7,023	7,652	629	9.0
藤岡	深見町	2,412	2,485	73	3.0
小原	沢田町	251	275	24	9.6
小原	下仁木町	149	177	28	18.8
小原	西細田町	98	110	12	12.2
足助	上脇町	67	101	34	50.7
足助	東渡合町	39	111	72	184.6

西中山町、深見町
→旧豊田市（市街地）に近く、都市機能が充実

沢田町、西細田町
上脇町、東渡合町
→都市機能はほとんどない

地区	集落名	都市機能				
		県道、国道	バス停	病院	郵便局	学校等
藤岡	上渡合町	○	○			
	北一色町	○	○			
	西中山町	○	○	○	○	幼・小・中
	深見町	○	○	○		幼・小・中
小原	沢田町					
	下仁木町	○	○			こども園
	西細田町	○				
足助	上脇町					小
	東渡合町	○				

機能集積のない中山間地でも人口増加
→散発的な開発？

	集落名	集落面積（ha）	保安林		農用地区域		重複区域		強規制区域	
藤岡	上渡合町	139.9	94.4	67.4	7.1	5.1	1.2	0.8	100.3	71.7
藤岡	北一色町	217.0	40.6	18.7	39.0	18.0	1.2	0.6	78.4	36.1
藤岡	西中山町	793.7	253.5	31.9	89.7	11.3	1.3	0.2	341.9	43.1
藤岡	深見町	365.6	138.6	37.9	33.7	9.2	0.3	0.1	172.0	47.1
小原	沢田町	143.3	0.5	0.3	8.3	5.8			8.8	6.1
小原	下仁木町	142.3	0.0	0.0	20.5	14.4			20.5	14.4
小原	西細田町	195.8	1.9	1.0	14.4	7.3			16.3	8.3
足助	上脇町	118.3	0.0	0.0	9.7	8.2			9.7	8.2
足助	東渡合町	120.3	5.0	4.2	1.2	1.0			6.2	5.2

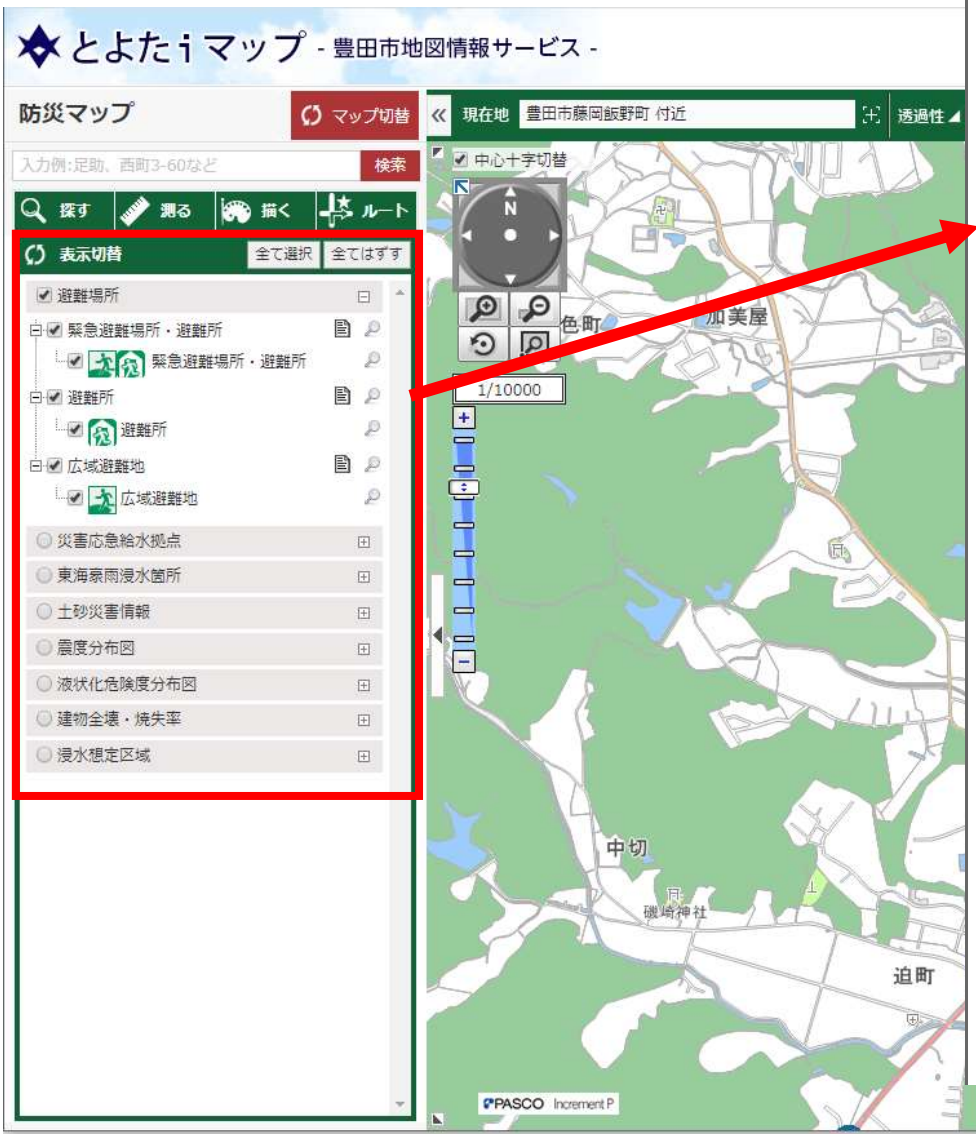
※各土地利用規制の左欄は面積(ha)，右欄は割合(%)
※強規制区域は，保安林と農用地区域の重なりを考慮した面積と割合

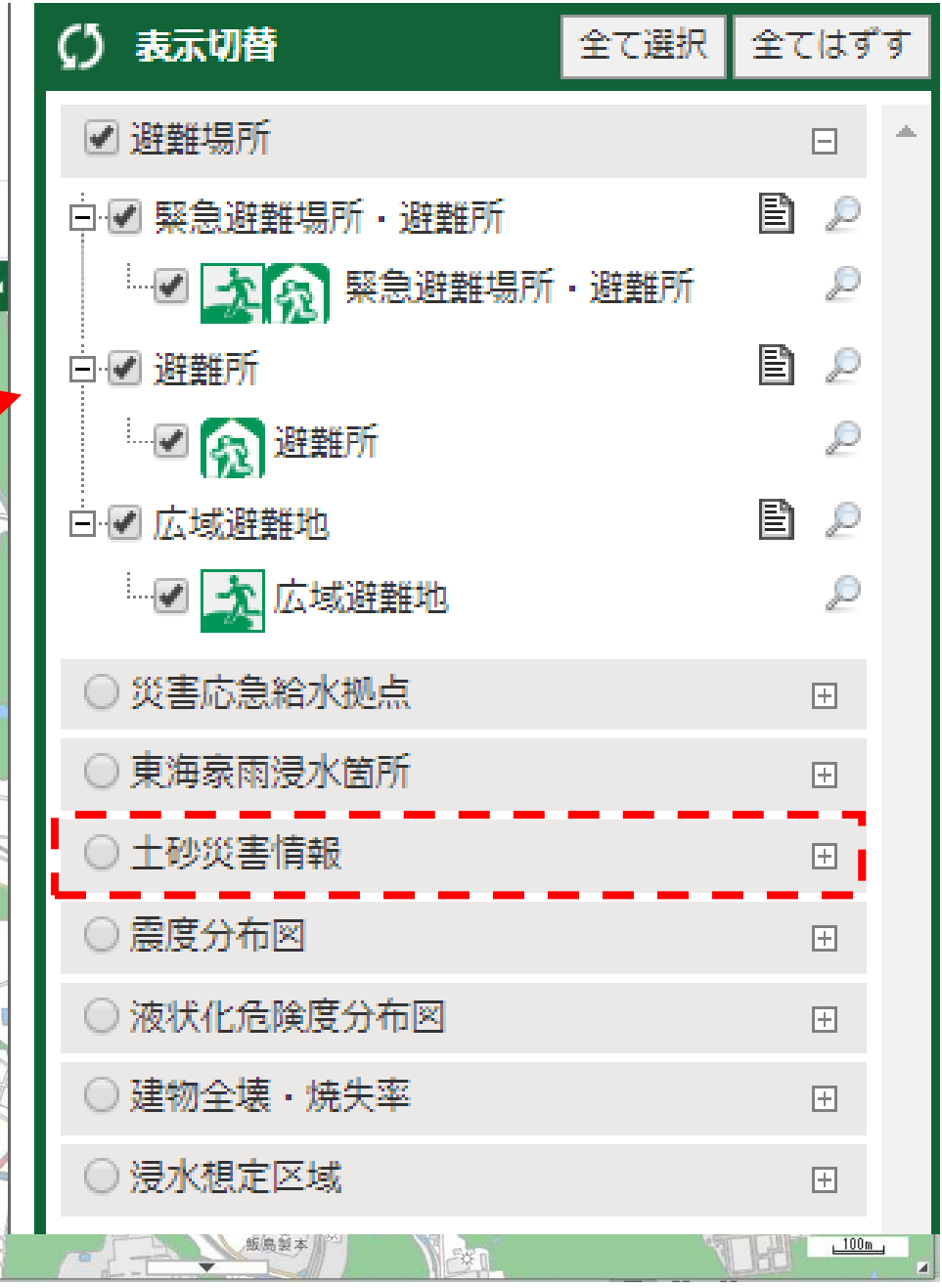
藤岡地区の集落
土地利用規制が強い →開発されにくい

小原・足助地区の集落
土地利用規制が弱い →開発されやすい

持続可能な中山間地域の居住のためにはどうする？？

3. 注意すべき災害リスク





平成12年　土砂災害防止法　制定

愛知県では・・・
平成18年より
・警戒区域
（イエローゾーン）
・特別警戒区域
（レッドゾーン）
指定が始まる

特別警戒区域
→建築確認申請が必要
（都市計画区域外でも）

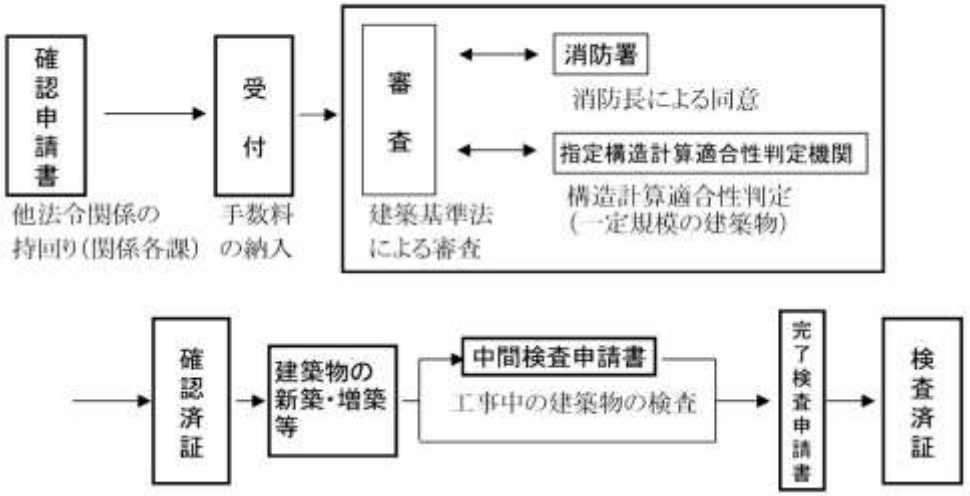
建築確認申請とは

3 確認・変更申請受付件数（計画通知を含む）

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
建築物	230	188	78	89	80
設備・工作物	124	47	38	28	35
計	354	235	116	117	115
指定確認検査機関確認件数	1,884	2,264	2,286	2,479	2,686

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
建築物	43	59	48	42	55
設備・工作物	28	39	67	45	24
計	71	98	115	87	79
指定確認検査機関確認件数	2,315	2,543	2,522	2,393	2,213

2 建築確認申請書の流れ



平成31年度建築相談のあらまし（豊田市資料）より

法6条1項が定める建築物の分類　一般社団法人不動産流通経営協会資料

https://www.frk.or.jp/guide/files/reform_02.pdfより

※各種規制・制限がありますのでご注意ください。また、各ケースによって異なる場合があります。予めご了承ください。

愛知県では、平成18年より特別警戒区域（レッドゾーン）指定が始まる

平成18～29年度の
特別警戒区域内での
建築確認申請は13件
→うち、10件は住宅
→旧足助町では8件

全体としては、危険な領域に建築される建築物等は少ない？

地区	年度	工事種別	主要用途
足助	20	増築	一戸建ての住宅
足助	21	新築	一戸建ての住宅
足助	21	新築	一戸建ての住宅
足助	22	新築	一戸建ての住宅
足助	23	新築	一戸建ての住宅
足助	24	新築	一戸建ての住宅
足助	24	新築	一戸建ての住宅
足助	27	新築	一戸建ての住宅
小原	20	増築	中学校
小原	23	増築	堆肥倉庫
下山	24	新築	診療所併用住宅
旭	26	新築	一戸建ての住宅
稲武	29	増築	店舗付工場

平成18～29年度に警戒区域で建築された建築物等
→全体では24件

→旧足助町では11件と最多

→うち、18件が住宅

→発災時に、9件は特別警戒区域から影響を受ける可能性

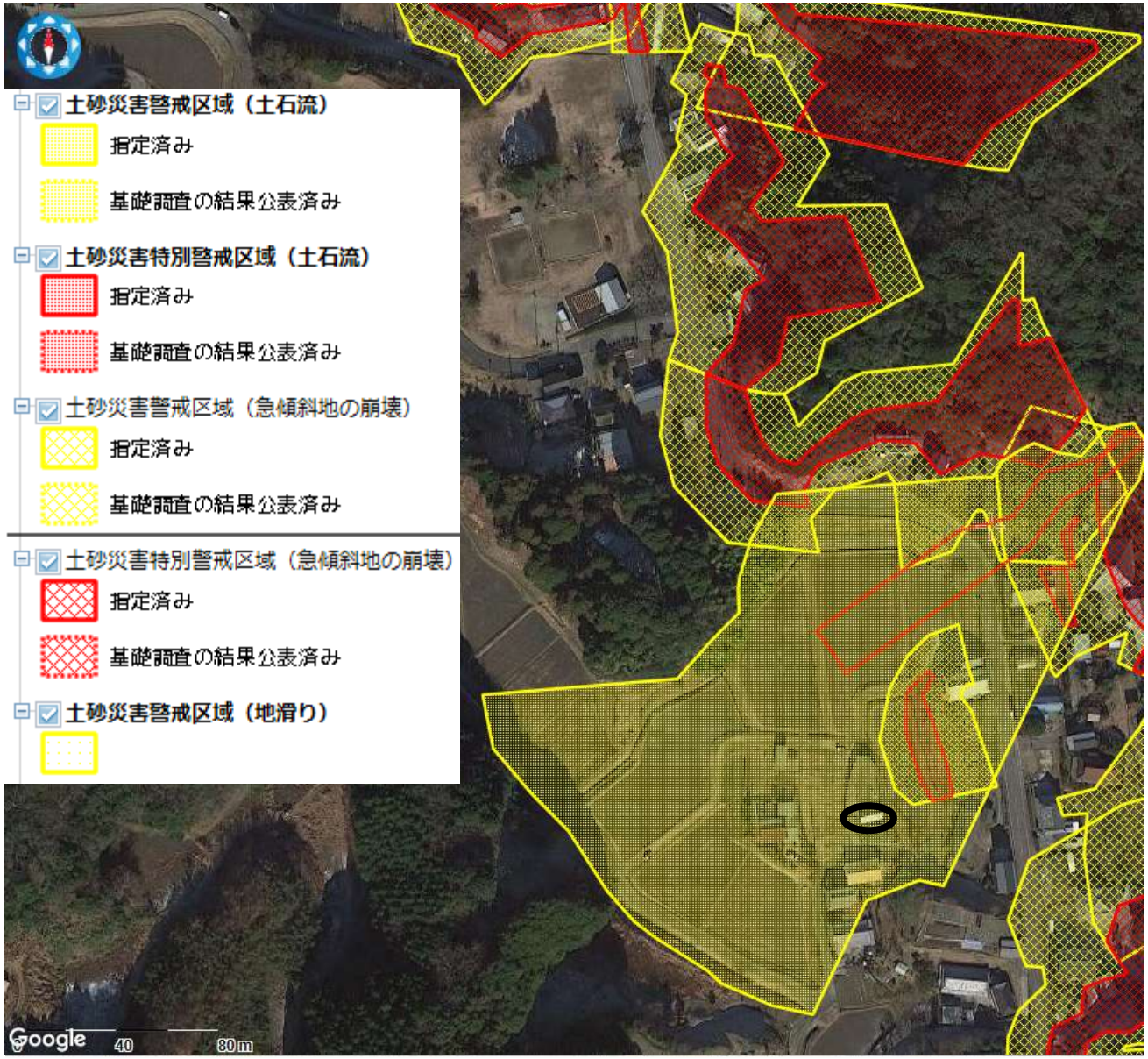
警戒区域に建つ建築物

番号	年度	地区	工事種別	主要用途	距離	土地利用規制	傾斜角度
1	18	足助	増築	診療所併用住宅	–		×
2	18	足助	新築	一戸建ての住宅	10.70m		○
3	19	足助	新築	一戸建ての住宅	57.33m		○
4	19	足助	新築	一戸建ての住宅	19.67m		○
5	21	足助	新築	一戸建ての住宅	–	農用地区域	×
6	21	足助	新築	一戸建ての住宅	–	特別地域	×
7	22	足助	新築	一戸建ての住宅	5.41m		○
8	22	足助	増築	病院	–		×
9	24	足助	新築	日用品の販売を主目的とする店舗	–		×
10	25	足助	増築	一戸建ての住宅	–	特別地域	×
11	27	足助	新築	一戸建ての住宅	–		×
12	18	下山	新築	一戸建ての住宅	16.77m		○
13	18	下山	増築	工場(自動車部品加工工場)	–		×
14	20	下山	新築	一戸建ての住宅	15.58m		○
15	28	下山	新築	一戸建ての住宅	–		×
16	24	稲武	新築	消防署	–		×
17	26	稲武	新築	デイサービスセンター	–		×
18	28	稲武	新築	一戸建ての住宅	–		×
19	18	小原	新築	倉庫業を営まない倉庫	25.80m		○
20	18	小原	増築	長屋住宅	15.22m		○
21	19	旭	増築	一戸建ての住宅	–		×
22	20	旭	新築	一戸建ての住宅	–		×
23	21	旭	新築	一戸建ての住宅	–		×
24	26	旭	新築	一戸建ての住宅	12.56m		○

申請された建築物の近くには建築物が立ち並んでいる

警戒区域では小規模建築物は建築確認申請が不要
→実際はもっと多くの建築物等が建築されている？

住宅などが散発的に建築されていくとリスクが高まる可能性も・・・



持続可能な中山間地域の居住のためにはどうする？？

4. 交流活動の実践

2015年～現在まで
多世代型都市農山村交流
ほぼ月1回中山間地で活動

高専生＋地域住民＋都市部
に居住する小学生（公募）
青少年×壮年×老年

詳しくは、Facebookをご覧ください！
https://www.facebook.com/dormitown/

・新三河タイムス（2019/6/13）
「豊田高専笹戸町で　交流人口増加に一手　小学生とレゴでまちづくり」

・新三河タイムス（2019/10/24）
「笹戸八幡神社の秋祭り　存続危機　山車曳きに助っ人　豊田高専の学生　余興も披露」

本日の話題提供のラインナップ

1. 自己紹介

2. 豊田市中山間地域の人口動態
   →人口が増えているところは？

3. 中山間地域で居住する際に注意すべき災害リスク
   →山間地が多い豊田市の土砂災害リスク

4. 持続可能な中山間地域での居住のために
   →中山間地域での交流活動の実践事例

以上の話題提供を踏まえ、皆さんと
「中山間地域での居住」
について議論できればと思います

御清聴ありがとうございました！